



清水菁花(書家)

特別
ゲスト

笹岡隆甫
(華道「未生流」笹岡家元)



赤松圭祐
(後白河院御聖跡法住寺住職)

演奏…笹井順子(ピアノ)
里村稔(サクソ)
衣装…奥村右子
(染色デザイナー)

江藤ゆう子 十周年記念 ランチコンサート

遊びをせんとや 生まれけむ



リーガロイヤルホテル京都のランチコンサートは、
十周年を迎えました。

平成二十四年九月二十七日「木」

お一人様 八、〇〇〇円 (お食事、税金・サービス料含む)

【会場】 ラシゴーニユ(二階)

【時間】 ◆お食事 十一時半〜十二時四十五分

●受付 各レストランにて

◆コンサート 十三時〜十四時半

●受付 一階ラシゴーニユ前
(十二時四十五分)

お食事は、5つのレストランより お選びください

(コンサートご予約時にご希望のレストラン名をお申し付けください。
尚各レストランの席数に限りがございますのでご了承ください)

- ・フレンチダイニング トップ オブ キョウト(14階)
- ・懐石フランス料理 グルマン橋(B1階)
- ・鉄板焼 葵(B1階) ・中国料理 皇家龍鳳(B1階)
- ・コーヒーハウス コルペーユ(1階)

* レストランのご利用方法 *

当日はご予約いただいたレストランに直接ご来店
下さい。ご精算時にチケットをお受け取り下さい。

■ご予約・お問い合わせは「イベント係」まで。TEL (075)361-9149 (直通) <受付 10:00~18:00>
<完全予約制> *9月25日(火)以降のお取り消しにつきましては、キャンセル料(全額)を頂戴致しますのでご了承ください。

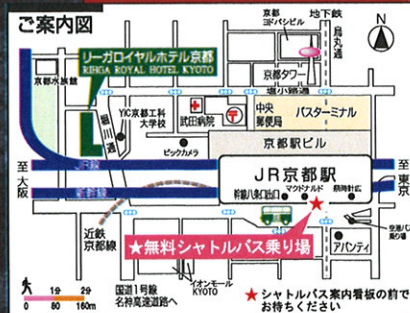
JR京都駅(八条口)から
便利なシャトルバス

リーガロイヤルホテル京都

JR京都駅

新幹線八条口側・シャトルバス案内看板あり

- ・ホテル発 7:30~21:00
- ・約15分間隔にて毎日運行
- ・JR京都駅から西へ徒歩7分



RR

リーガロイヤルホテル
京都

〒600-8237 京都市下京区東堀川通り
堀小路下松明町1番地

(075) 341-1121(代表)
<http://www.rihga-kyoto.co.jp>

出演

江藤 ゆう子 (ヴォーカル)

ジャズ、ポップス、シャンソン、クラシック、童謡、唱歌、現代日本の秀作までジャンルにとらわれる事なく「愛と平和と勇気」をテーマに「唄によって伝えられるもの」を表現するシンガー。持ち前の伸びやかで、力強い歌声で独特の境地を開き、自らの世界を常に追及し展開している。「あらゆる人たちの幸せを音楽を通じて応援したい」をコンセプトに活動中。江藤ゆう子音楽事務所代表、江藤ゆう子ヴォーカルスクール主宰。京都新聞文化センター「楽しく歌ってボイスレッスン」、きつづかふえぐらんぶるー「0才児からのわくわく音楽教室」講師。ファーストアルバム「愛のうた」。「桜になったあなた」夢咲きチャリティーコンサート第1回夢完成CD好評発売中。2012年リーガロイヤルホテル京都でのランチコンサートが、10周年を迎える。

◆ゲスト◆

清水 菁花 (書家)

深草社主宰・SYOSHIN・AN代表。「古典の書を現代の生活の中いかに融合させるかを研究し、京都の伝統産業を生かし社会とのつながりをテーマにする」をコンセプトとしている。
京都生まれ。1968年京展入選。その後、日本書芸院無鑑査、読売書法展友等を経る。1970年書の道に入り、1990年京都府立ゼミナールハウスにて「清水菁花書作展」を開催。1992年「清水菁花書作展」"America Japan week"にて日本伝統文化を紹介。1993年すべての書壇より脱会、独立。1993年京都・大原寂光院近くに《SYOSHIN・AN》を設立。1996年京都・西陣織工業組合にてオリジナルネクタイを発表。1999年NHKラジオ京都リポーター担当。2000年大原赤紫蘇染を開発。2004年「皇后さまの御親蛋(ごしんさん)」《扶桑社》の題字を揮毫。2005年きもの作家としてデビュー(漢字をデザイン化)。2003年より東京・渋谷、赤坂、銀座にて個展。同年より東京にて、京文化講演や京伝統文化や産業技術を指導。1992年より海外にて日本文化交流。現在おもな活動として、外国人への英語での書道の指導、毎年4月29日・11月3日京都・城南宮曲水の宴歌人、NHKラジオ京都リポーター、きもの愛好家、学校評議員、日本ペンクラブ会員、日本ペンクラブ会員、書道教室開講中(東京中央区立産業会館・京都国際工芸センター)。著書に「ちやんとせなあかんえ」《2007年・駒草出版》、CD出版「京・生きる」(2008年)。

笹岡 隆甫 (華道「末生流笹岡」家元)

華道「末生流笹岡」家元。京都ノートルダム女子大学客員教授。1974年京都生まれ。3歳より祖父・二代家元笹岡勲甫の指導を受ける。1985年祇園祭長刀鉾稚児。1997年京都大学工学部建築学科卒業。1999年京都大学大学院修士課程修了。2000年京都大学大学院博士後期課程を中退し、華道に専念。狂言やミュージカルの舞台を「いけばなパフォーマンス」でいけばななど、舞台芸術としてのいけばなの可能性を追求。「平成教育委員会」での最優秀生徒賞獲得や「課外授業ようこそ先輩」の講師など、新聞・雑誌・テレビ・ラジオ等でも、いけばなの普及に努める。2009年池坊由紀(池坊次期家元)、千宗員(表千家若宗匠)、千宗屋(武者小路千家家元後嗣)、藪内紹由(藪内流宗家若宗匠)各氏ら、伝統の若き継承者たちと「DO YOU KYOTO? ネットワーク」を立ち上げ、環境破壊防止を呼びかけている。2011年11月27日三代家元を継承。著書に「美的生活のヒント」《マガジンハウス》、「百花の教え」《ぶんか社》、「いけばな」《新潮新書》。KBS京都テレビ「ぼじボジたまご」「京都ふらりー」にレギュラー出演。その他テレビ、ラジオ、雑誌、CMに多数出演。
<http://www.kadou.net/watch/profile/headmaster.html>

赤松 圭祐 (法住寺 住職)

三十三堂東向 後白河院 御聖跡 法住寺 住職。大正大学人間学部仏教学科卒業。同大学院修士課程終了。2010年住職に拝命。法住寺は、後白河法皇ゆかりのお寺で、法王が愛した今様歌を受け継いでいる。上皇を守った「身代わり不動像」不動明王がご本尊であり、大石内蔵助が討ち入りの成功を祈願したお寺。「いまいと 今という間に今ぞ無く 今という間に過ぎゆく 一日一生」を座右の銘としている。今回のご縁も有難く、皆様にこの機会をとおして今様を少しでも知るきっかけとなっていただければ幸いです。

◆演奏◆

笹井 順子 (ピアノ)

京都市出身、亀岡市在住。大阪音楽大学作曲科卒業後、アメリカのボストンに渡りパークリー音楽院を卒業。その後東京、大阪、京都でライブ、講師活動のかたわらビデオなどのBGMの作曲、編曲に従事。日本女性作曲連盟所属。



笹井 順子

里村 稔 (サクソ)

12歳頃に兄の影響でジャズやフュージョンを聞き始め、アルトサクソを始める。大学に進学し、本格的にジャズに取り組みテナーに転向。独学でジャズを学ぶ。主にビッグバンドで活動し、コンテストでは様々な賞を受賞。その後コンボの活動に力を入れ始め、関西のライブハウスを中心に様々なジャンルで活躍。現在、古谷充奈イナバーフッドビッグバンド、MSJQなどに参加。関西中心に様々なプレイスタイルで活躍中。



里村 稔

◆衣装◆

奥村 右子 (染色デザイナー)

京都生まれ。1971年染色家初代本郷大田子氏(故人)の大田草堂塾に入門。手技の縹緗染全工程(デッサン、図案、手描き、刷毛染、等)を学んだ後、日展染色工芸作家寺石正作氏に師事。1976年初代奥村一心と共に、創め司染芸研究所を設立。1990年作家活動で活躍する初代(故人)より二代目奥村一心を継承し、きもの作家としての活動を始める。1997年創め司工房20周年記念展を京都の尾形光琳屋敷跡光琳間で発表。これを機にJapanese Kimono Silkにこだわる独自の新しい世界、*kyo*「和 to 洋」のスタイルを創る。1998年第6回ファッションカンタータに出品。同年6月に東京青山で*kyo*の第1回目の個展、11月には京都市有形文化財指定の北白川駒井邸に於いて2回目の個展で大きな反響をよんだ。以後、本格的に*kyo*のデザイナーとして海外で活動を始め、2000年4月ニューヨーク、ロサンゼルス、2002年4月シカゴ、サンフランシスコに於いて発表し高い評価を得、現在に至る。